

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

文学部 人文学科

欧米文学語学・言語学コース 言語学

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和7年度 広島大学光り輝き入試総合型選抜（Ⅱ型）
文学部人文学科 小論文問題 解答例又は出題の意図等

分野

言語学

〔Ⅰ〕

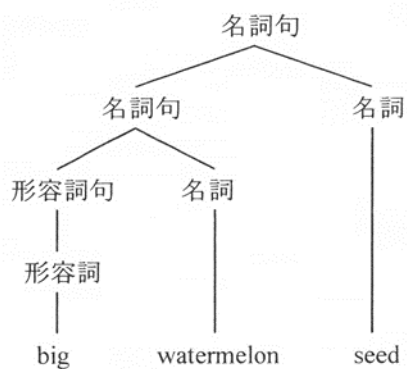
“big watermelon seed”という英語の名詞句は、構成素の修飾関係の捉え方によって

(a) [big watermelon] seed

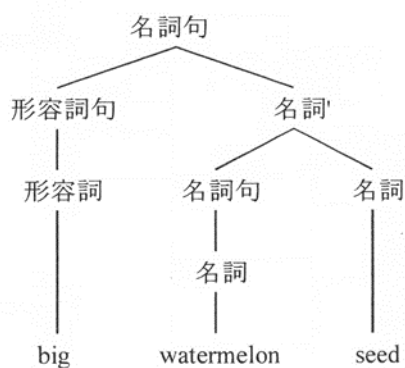
(b) big [watermelon seed]

のような2通りの解釈が可能である。(a)は、大きなスイカがあつて、その種と解釈でき、“big watermelon”という名詞句が“seed”という名詞を修飾する構造となる。一方、(b)は、スイカの種があつて、それが大きいと解釈でき、“big”という形容詞が“watermelon seed”という名詞句を修飾している。これを樹形図で示すと以下のようになる。

(a) [big watermelon] seed



(b) big [watermelon seed]



令和7年度 広島大学光り輝き入試総合型選抜（Ⅱ型）
文学部人文学科 小論文問題 解答例又は出題の意図等

分野	言語学
----	-----

〔Ⅱ〕

以下のテンスとアスペクトの定義を踏まえて、具体例を挙げて違いを述べていること。

- ・テンス（時制）とは、ある出来事がいつ起こったのかを文法的に示すものである。発話時を基準にして、それよりも以前なら「過去」、発話時と同じ時点なら「現在」、発話時より先なら「未来」。
- ・アスペクト（相）とは、動詞が表す出来事や行為がある基準点に照らしてどのような事態として捉えられるかを表すものである。例えば、日本語においては、ある出来事の一部だけを取り出して、未完結のこととして述べるものとして「テイル」形がある。

〔Ⅲ〕

袋小路文とは、文法的には正しいけれども、誤読が生じやすい書き出しで始まる文のことである。

①の文においては、“a mile”という名詞を主節の主語にすべきか(a mile seems...), 従属節“jogs”の補語と解釈すべきか(jogs a mile...)という曖昧性がある。“a mile”を補語として読んでいくと, “seems”の主語がないことに気づく。これが「一時的に誤って選択されられると思われる解釈」である。ここで再解析を行って, “a mile”は“seems”の主語になると解釈する。これが「最終的に正しい解釈」となる。

①と違って②では, “seems”の前に“this”という代名詞が前置されているので, “a mile”が“jogs”の補語であることに曖昧性が生じず, ①のような再解析が必要とならないので文の理解が容易となる。